

**学校名** 新座市立野寺小学校  
**所在地** 埼玉県新座市野寺5-1-24  
**電話** 042-473-9453

## 1 本校の概要

本校は全21学級(うち特別支援学級2学級)の児童654名の中規模校である。地域とともに一人一人が輝く学校とし、保護者や地域の方と連携しながら教育活動を進めている。平成29年4月にはコミュニティ・スクールを導入している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・家庭や地域との連携
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

#### ア 図書ボランティアによる取組

本校では、保護者によるボランティアの取組として図書ボランティアがある。主に図書室の周りを季節の飾りでいっぱいにするという活動である。

授業で図書室を使わない時間に図書室で作業をしてくれます。



年に4回、季節ごとに図書ボランティアの保護者が図書室で飾りを作成して下さり、いつも図書室にはその季節にちなんだ飾り付けがされている。



写真は、秋の行事「ハロウィン」の飾り



### イ 読み聞かせ

本校では、毎週火曜日の朝の時間を「読書の時間」として設定している。保護者と担任で日程を調整し、朝読書の時間を利用し、児童に読み聞かせをしている。10分という短い時間ではあるが、その季節や、発達の段階に合わせた本や紙芝居を読み聞かせてくれる。



朝の読み聞かせの様子

### ウ おすすめの本の掲示

図書整理員と各学級担任やALTなどが連携し、おすすめの本について紹介をし、図書室に掲示している。また、その本は図書室に所蔵してある本から選ぶようにしている。普段は、図書室に掲示した上で、図書室カウンターに該当の本を置き、児童がその本を手に取りやすいように工夫している。2学期の読書週間には、全職員のおすすめの本の紹介を壁一面に掲示した。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ・ 図書ボランティアの保護者のご協力により、図書室がいつも季節感に溢れるようになった。
- ・ 児童がさまざまな本に触れる機会となった。話をしっかりと聞く態度も身につけてきている。
- ・ 教師のおすすめの本が、実際に図書室にあることで児童が興味のある本を手に取りやすくなった。

### (2) 課題

学年が上がるにつれて、図書室で本を借りる数が減少傾向にある。そのため、今後もすべての学年の児童が図書に進んで親しめるよう図書室の環境を整えていきたい。さらに家庭との連携をより充実し、児童の読書量を増やしていく。